

2024年3月18日

SGLT2 阻害剤「カナグル[®]OD錠」 剤形追加承認のお知らせ
～国内初の SGLT2 阻害薬の OD 錠～

三菱ケミカルグループの田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役：辻村明広、以下「田辺三菱製薬」）は、SGLT2 阻害剤「カナグル[®]錠 100mg」（一般名：カナグリフロジン水和物、以下「カナグル[®]錠」）について、口腔内崩壊錠（OD 錠）の剤形追加承認を 3 月 15 日に取得しました。

「カナグル[®]OD 錠」は国内で初めて承認された SGLT2 阻害薬の OD 錠です。少量の水で容易に崩壊することから、口腔内の唾液等の水分により速やかに溶解、飲みやすくなる剤形です。また、場所にとらわれることなく水なしでも水ありでも服用でき、これまで以上に、継続的な治療が必要な 2 型糖尿病のある人の利便性の向上と服薬継続が期待されます。

田辺三菱製薬では、選択的 DPP-4 阻害剤「テネリア[®]錠」（一般名：テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物）について、2021 年 6 月から OD 錠を発売しており、「テネリア[®]OD 錠」は、現時点で、国内唯一の選択的 DPP-4 阻害薬の OD 錠です。また、「テネリア[®]錠」と「カナグル[®]錠」が配合された「カナリア[®]配合錠」についても、2024 年 2 月に OD 錠の剤形追加申請を行いました。

田辺三菱製薬は、今後も 2 型糖尿病と共に生きる人の治療満足度と利便性の向上のため、希望ある選択肢を提供できるよう努めてまいります。

お問い合わせ先
三菱ケミカルグループ
コーポレートコミュニケーション本部
大阪コーポレートコミュニケーション部
TEL: 06-6205-5119

<参考>

カナグリフロジンについて

カナグリフロジンは、田辺三菱製薬が創製した SGLT2 阻害薬であり、糖を尿から排泄させることによる血糖低下作用に加え、腎臓の糸球体内圧を低下させること等により、腎保護作用を示すものと推察されています。国内においては、「カナグル[®]錠」として、2014 年 7 月に 2 型糖尿病治療剤として製造販売承認取得し、同年 9 月に販売を開始しました。また、2022 年 6 月には、2 型糖尿病を合併する慢性腎臓病（ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。）の適応を取得しています。